

Mr.ポール

伸縮式・電動バリカン

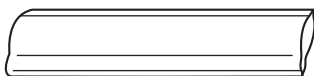
各部名称

この度は、ムサシMr.ポールバリカンをお買い上げいただき厚く御礼申し上げます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、本機をよくご理解したうえで、お取り扱いいただけますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保管してください。

付属品

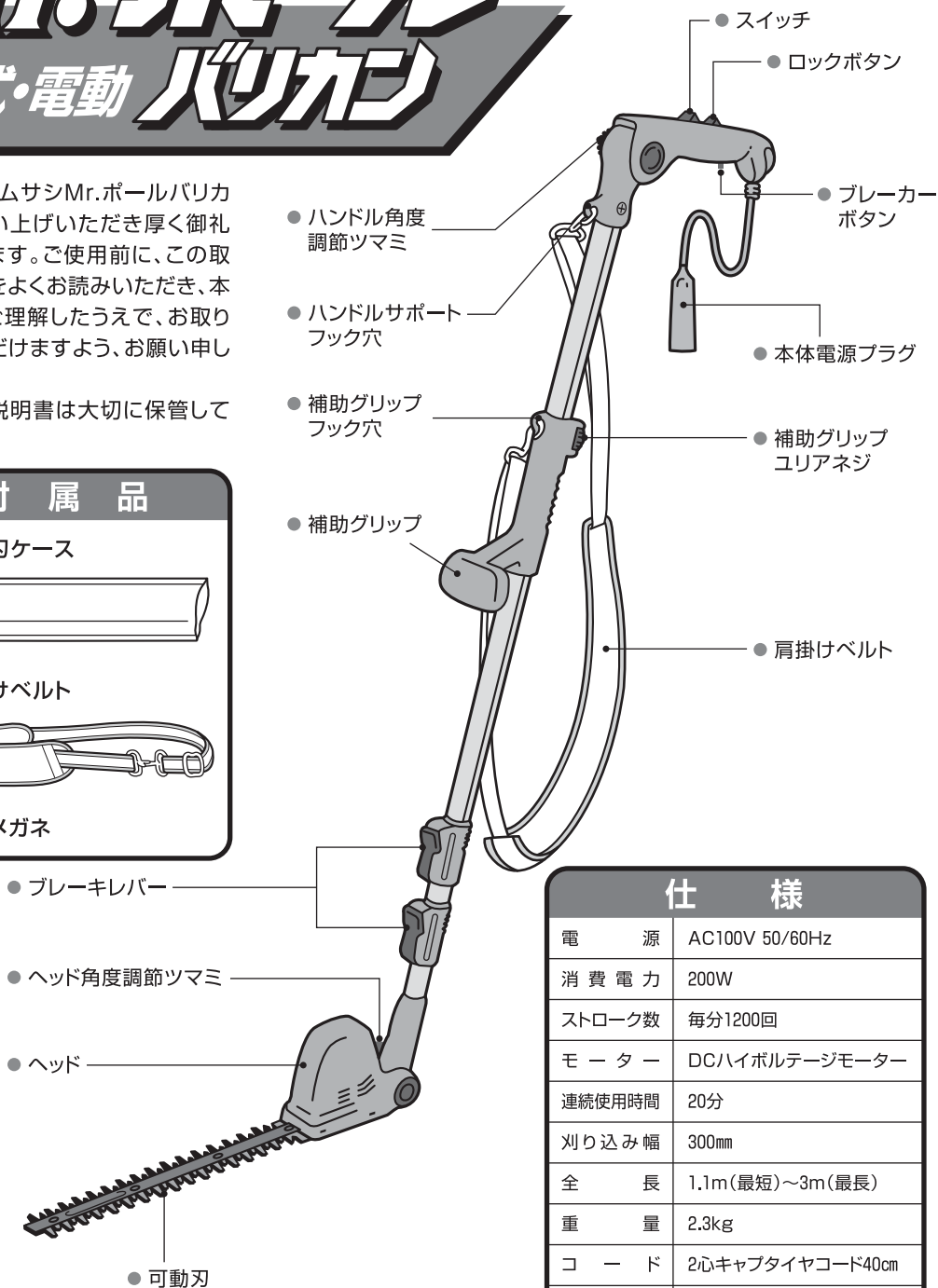
- 可動刃ケース



- 肩掛けベルト



- 防護メガネ



仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	200W
ストローク数	毎分1200回
モーター	DCハイボルテージモーター
連続使用時間	20分
刈り込み幅	300mm
全長	1.1m(最短)~3m(最長)
重量	2.3kg
コード	2心キャブタイヤコード40cm
最大切断枝径	10mm (木の種類により変わる場合があります)

ポールバリカンの安全上のご注意

警告

- 安全のために、取扱説明書をお読みください。
- 必ず注意事項を守ってご使用ください。

間違った方法で使用されますと、重大な事故となる恐れがあります。

- 作業は常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

無理な姿勢で作業すると転倒して危険です。

- 感電に注意してください。

電源を切ったり、電線の近くでは使用しないでください。雨中や湿った場所で使用しないでください。

- 子供を近づけないでください。

作業員以外、作業場へ近づけないでください。

- 作業にあった服装で作業してください。

だぶだぶの服装やネックレス等の装身具は、着用しないでください。滑りやすい履き物はけがの恐れがあります。長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

- 保護メガネを使用してください。

作業時は、保護メガネを使用してください。特に高い木の作業は帽子や防護マスクを併用してください。

- 動作中の可動刃に手、足など絶対に触れないでください。

けがの恐れがあります。

- ご使用前に電源コードや本体の部分が損傷していないか点検してください。

感電やけがの原因になります。

- 交流 (AC) 100V 以外では使用しないでください。

直流 (DC) 電源やエンジン発電機などを使用すると、感電や火災を起こす恐れがあります。

- 20分以上使用する場合は、途中に10～15分間休憩を取って手や指、また本機を休ませてください。

手がしびれハクドウ症の原因になる恐れがあります。また本機のモーターも休ませてください。加熱して故障の原因になります。

- 可動刃が動いているときは、ハンドルの角度、ヘッド部の角度、ポール長さの調節はしないでください。可動刃にかみ込んだ枝や異物を取り除かないでください。

けがの恐れがあります。

- 庭木の刈り込み、芝生のキワ刈り、背の高い雑草の刈り込み以外には、使用しないでください。

事故やけがの原因になります。

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わせないでください。

やけど、感電、けがの恐れがあります。

- 刈り込みは必ず、ハンドル、ポールを両手でしっかりと持って行ってください。

片手の作業はけがの恐れがあります。

- 使用後、可動刃が錆びないように、必ず機械油 (マシン油、自転車油等) を注油してください。

- 使用しない場合は、乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

けがの恐れがあります。

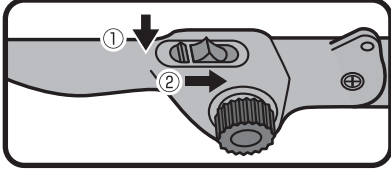
- 本機の異常に気が付いたときは、点検修理に出してください。修理はお買い求めの販売店または、直接 (株) ムサシまでご依頼ください。

修理の知識のない方が修理されますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

使い方

スイッチを入れる

- ①赤のロックボタンを押しながら
- ②緑のスイッチをスライドさせる。



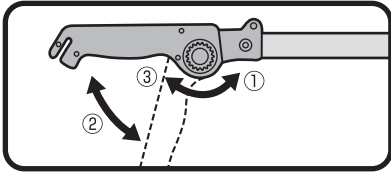
スイッチを切る

- ①赤のロックボタンを押す。
(緑のスイッチでも切る事ができます)

ハンドルの角度を調節する

- ①赤の調節ツマミを2回転以上緩めます。
- ②ハンドルを用途に合った角度に調節します。
- ③赤の調節ツマミをしっかりと締めます。

注意 ● ボールを長く伸ばした時に調節ツマミの締めが緩いと、不意にハンドルが曲がり危険です。



肩掛けベルトを付ける

- ①ハンドルサポート、補助グリップのフック穴に肩掛けベルトのフックを引っかけてください。
- ②補助グリップの位置、ベルトの長さを調節してください。

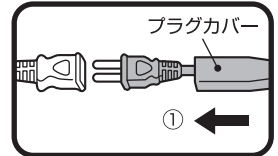
ポールの長さを調節する

- ①ブレーキレバーを上げ、ポールを伸ばしてください。
- ②ブレーキレバーを下げ、ポールを固定してください。

注意 ● 本機を立てたままで、長さを調節するとヘッドの重みで落下して危険です。横に寝かせてから長さを調節してください。

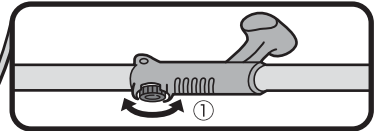
電源プラグと延長線を接続する

- ①プラグカバーを接続部におおいます。



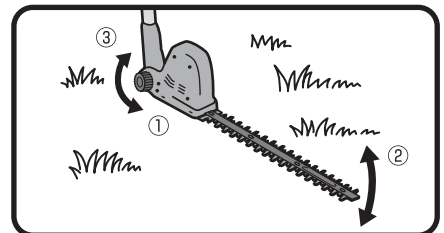
補助グリップを移動する

- ①用途に合った位置で赤のユリアネジを締め固定してください。



ヘッドの角度の調節

- ①赤の調節ツマミを2回転以上緩めます。
- ②ヘッドを用途に合った角度に調節します。
- ③赤の調節ツマミをしっかりと締めます。

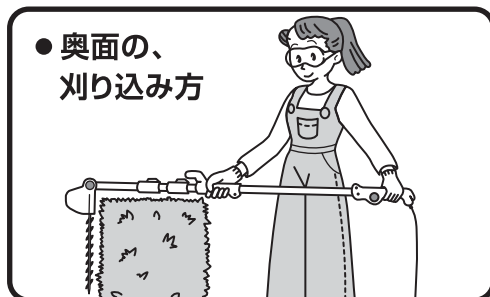


注意

- ヘッド部、金属部が熱くなっております。また刃に触れると危険ですので、刃の先端を地面につけヘッド部を曲げるようにヘッド角度を調節してください。
- 赤の調節ツマミの締めつけが緩んでいると不意にヘッド、刃が曲がり危険です。しっかりと締めてください。

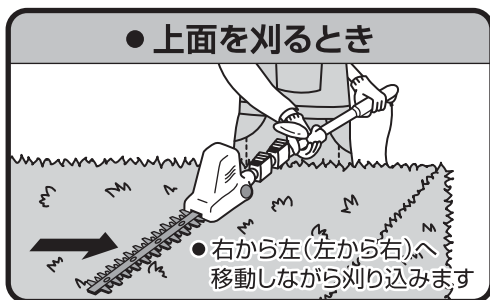
刈り込み方

① 刈り込み場所にあわせ、本機を調節します



② 上手な刈り込み方

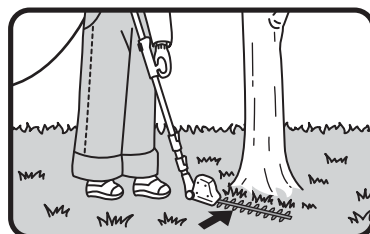
刈り込む速さは、1mを約3秒～5秒で移動するときれいに刈れます。10mm以上の太い枝は、あらかじめ剪定してください。付属の肩掛けベルトを使用すると、軽く作業できまた生け垣の高さをそろえたいときにも便利です。



③ 芝生のキワ刈りの使い方

あらかじめ小石や石を取り除いてください。刃先を刈り込む方向に少し下げゆっくり動かし刈り込みます。刃先を壁や木に当てても傷つきません。キワまできれいに刈り込みます。

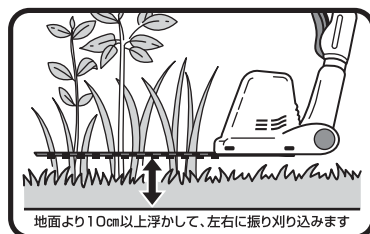
注意 芝生は石や砂をかみ込んだり目詰まりしやすく、モーター、可動刃の寿命が短くなります。芝刈り機の入らない壁や木などのキワの刈り込みにだけ使用してください。



④ 雑草の刈り込み方

地面より10cm以上浮かして、左右に振り刈り込みます。

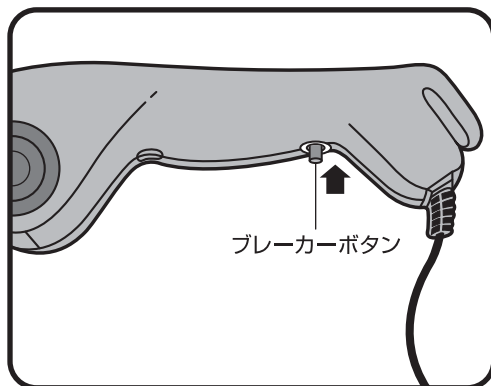
注意 10cm以下の低い雑草や、密集した雑草を刈り込まないでください。石や砂をかみ込んだり目詰まりしやすく可動刃の寿命が短くなり、また故障の原因になります。



可動刃に枝や異物が挟まるなど、動かなくなった

※本機は可動刃に異物などが挟まったり、モーターに負担をかける無理な作業をした場合に、ブレーカーが働き、可動刃、モーターが動かなくなります。

- ①スイッチを切り(OFF)電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②手袋を着用し、刃に挟まったものを取り除きます。
- ③モーターに過負荷がかかり動かなくなった場合は、15分以上モーターを休ませます。
- ④ブレーカーが働いているのを確認します。
ブレーカーのボタンが出ていたら、ボタンを押し込んで復帰させます。
- ⑤電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れてください。



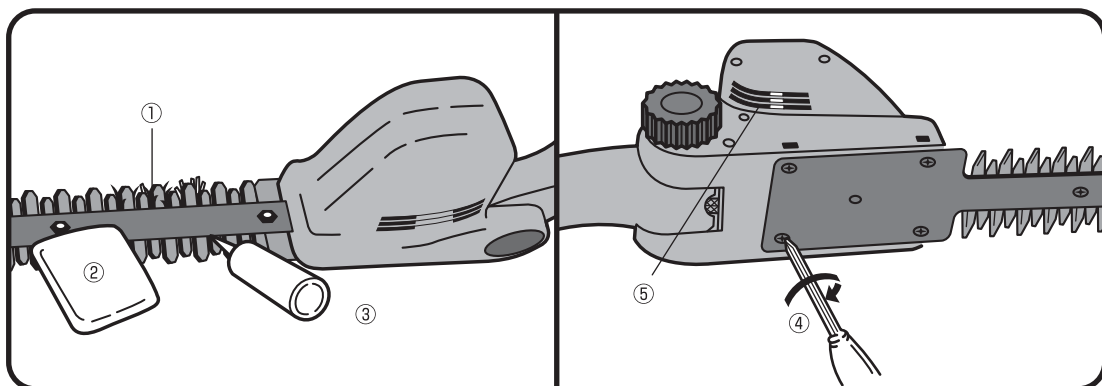
注意

- ブレーカーのボタンを押しても動かない、また異常音のする場合は、修理に出してください。
- 高い枝を刈り込み中に枝が刃に挟まり抜けられない場合は、まずスイッチを切り本体を静かに左右に振り、下方向に引っ張り枝をはずしてください。

使用後のお手入れ

- ①刃の異物を取り除き、やわらかい布で水気をふき取ります。
- ②機械油(ミシン油、自転車油など)を含ませた布で可動刃をふきます。
- ③可動刃と押え板の間に注油します。
- ④本体と可動刃を固定している、4本のネジが緩んでいないかプラスドライバーで締め付け確認します。
- ⑤本体はモーターの通気口に異物が詰まっていないか確認し、水をきつく絞った布でふいてください。

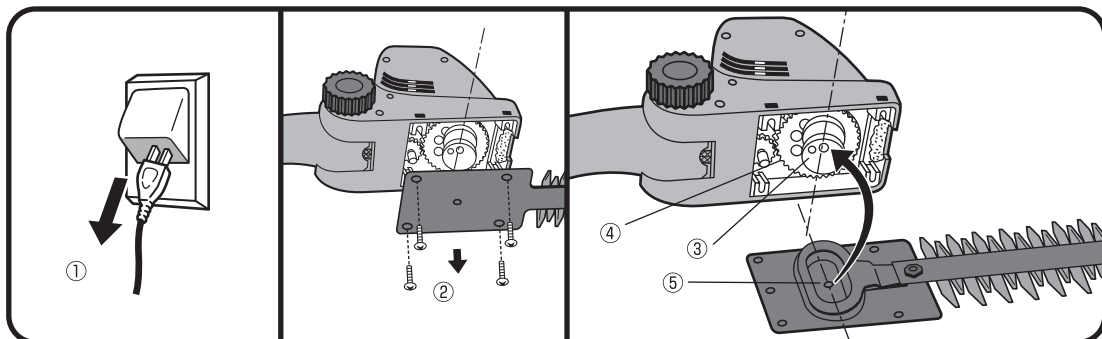
注意 水洗いやシンナーなど使用しないでください。



可動刃の交換及びお買い求めについて

※1年に8回の刈り込み(1回1時間)の使用をすると、約1年半~2年で交換してください。

- ①スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②可動刃を本体と固定している4本のネジを緩めはずします。(カムが可動刃と一っしょにはずれたときは大ギヤーに差し込みます)
- ③大ギヤーを回し、カムを真横向きにします。
- ④機械グリスをギヤーに充填します。
- ⑤可動刃の長穴部を、軸の穴が中央にくるようにして、長穴部をカムに差し込みます。
- ⑥4本のネジで可動刃と本体をしっかりと締め付けます。
- ⑦電動プラグをコンセントに差し込みスイッチを入れて動作を確認します。



※替可動刃は、直接弊社へご注文くださればお送りいたします。

P-2001B Mr.ポールバリカン替刃 ¥6,000(消費税・送料込み)

但し、代金前払いをお願いします。郵便切手でもけっこうです。